

### 検査概要

大量の印刷物を1枚毎に目視検査するには経験と時間が必要です。印刷品質検査装置は画像処理によりマスター画像を基に印刷内部の不良を高速かつ正確に検出し、印刷物の品質維持が可能になります。

### 機能概要/特徴

- ・高精度カメラによる鮮明画像。
- ・GPU利用により高速検査判定が可能です。
- ・マスター画像によるパターンマッチング及び指定範囲の検査にも対応します。
- ・検査結果のファイリング機能もあります。

### 検査の内容

#### ■ 装置/システム

基本仕様	
検査コントローラ	対応OS : Microsoft Windows 7 (32/ 64bit) 、 CPU : Intel Corei7相当 Nvidia GPU搭載
カメラ	3ラインCCDラインセンサカメラ 2048bit
最小欠陥サイズ	0.5mm
検査速度	最高18,000枚/時
検査対象物	連続紙
光源	特殊照明 (高輝度LED白色光源)
対象欠陥	文字欠け、インク飛び、ヒッキー、油だれ、水たれ、色ムラ、ピンホール

#### ■ 検査画像/処理結果

撮像データ



傷汚れ検出

検出処理



印刷汚れ防止シート名	ペーシの材質	ペーシの大きさ 外径(mm)	交換期間 (印刷枚数)	洗浄性	備 考
印刷汚れ防止シート	含炭素 紙(平型)	120	400万枚	滑り性が良く洗浄性に優れる	数回の強制洗浄は可能
比較例 1	クラフト 紙(平型)	125	100万枚	強制洗浄で、浸み込んだ墨でインキが乾くことになる	1回の強制洗浄は可能
比較例 2	クラフト 紙(平型)	150	100万枚	強制洗浄で、浸み込んだ墨でインキが乾くことになる	1回の強制洗浄は可能
比較例 3	EPフィルム タイプ	80	600万枚	強制洗浄で、浸み込んだ墨が、フィルムに定着し、洗浄が難しい	数回で強制洗浄は難しい
比較例 4	スーパーOP フィルム タイプ	200	750万枚	強制洗浄で、浸み込んだ墨が、フィルムに定着し、洗浄が難しい	数回で強制洗浄は難しい

汚れを検出